

循環器専門医研修ネットワークプログラム

1 はじめに

プログラムリーダー 静岡県立総合病院 循環器内科部長 坂本裕樹

地域医療再生という言葉聞いたことがあると思います。地域における医師不足は深刻です。静岡県中部に於いても例外ではありません。医師不足のために循環器内科を閉鎖した、または閉鎖寸前の病院があります。

そこで中部の静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、市立島田市民病院、藤枝市立総合病院の循環器内科の部長が集まり協力して、地域医療を再生するため、研修医の皆さんが本県に来ていただけるように魅力のある循環器専門医研修プログラムを作成しようと議論しました。

これら4病院は地域医療の中核病院として、スタッフ一同あらゆる種類の循環器疾患の診療に日夜取り組んでいます。4病院を研修することにより、心臓超音波検査、冠動脈CT、心臓MRI、心筋シンチ等の非侵襲的検査、冠動脈インターベンション、カテーテルアブレーション、ペースメーカー治療等の侵襲的治療、さらには経カテーテル大動脈弁置換術等の最先端の治療にいたるまで経験することができます。研修医の皆さんには各病院をローテーションしながら色々な経験を積んで循環器医師として向上していただきたいと思います。更に指導医と研修医が相互啓発する中で地域の循環器診療のレベルアップにつながれば望外の喜びです。各病院の医師は協力して情熱を持って若人を育てたいと思っています。

これを実現すべく以下のようなローテーションを組みました。後期研修の前半3年間は静岡県立総合病院と静岡市立静岡病院で各々1.5年のローテーションで研修し、後半の1年ないし2年を市立島田市民病院と藤枝市立総合病院へローテーションで研修し、循環器専門医申請資格の取得を目指していただきます。

最後に静岡県の医学修学研修資金を貸与された方が返還免除を受けるためには、貸与期間の1.5倍の期間、県の指定した公的病院等で勤務しなければなりません。しかしながら初期研修修了後の5年間は専門性や総合性を追及することが必須であり、それが静岡の地域医療のレベルの向上になると考えています。4病院の循環器科スタッフ一同、貸与された方を県内で大切に育てていく義務を感じています。これがこの研修システムを立ち上げる契機となりました。勿論、貸与されていない方も大歓迎です。

興味をもたれた方は気軽にコンタクトをとっていただければ幸いです。



2 研修病院群

静岡県立総合病院、静岡市立静岡病院、市立島田市民病院、藤枝市立総合病院

3 研修カリキュラム

日本循環器学会の『循環器専門医研修カリキュラム』に準じます。

研修評価は『循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表』によります。

※日本循環器学会 <http://www.j-circ.or.jp/index.htm>

4 研修スケジュール

- (1) プログラムにおける研修・勤務期間は原則5年間とする。
- (2) 初めの3年間は静岡県立総合病院及び静岡市立静岡病院でそれぞれ1年半ずつ研修し幅広い症例を経験することで多方面に渡る循環器疾患の基礎を学ぶ。
- (3) 後の2年間は島田市民病院あるいは藤枝市立総合病院で研修し多くの症例を経験することで循環器疾患を安心して診ることのできる医師に成長する。
- (4) 5年目に日本循環器学会専門医試験を受け、専門医の資格を取得する。

1年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡県立総合病院(虚血性心疾患、不整脈、心不全などを総合的に診断治療)											
	静岡市立静岡病院(狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈と、あらゆる心臓の病気を治療)											
2年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡県立総合病院						静岡市立静岡病院					
	静岡市立静岡病院						静岡県立総合病院					
3年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	静岡市立静岡病院											
	静岡県立総合病院											
4年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	市立島田市民病院 or 藤枝市立総合病院(慢性疾患から急性疾患まで多くの症例を経験)											
5年目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	市立島田市民病院 or 藤枝市立総合病院 ◎循環器専門医資格認定試験											

提供される教育機会

- ・症例検討会（病理・画像カンファを含みます。）
- ・抄読会もしくはセミナー
- ・日本循環器科学会提供の教育プログラム参加
- ・日本循環器科関連学会（単位認定学術集会）参加（年3回程度の発表を目標とします。）
- ・海外短期留学（スタンフォード大学、コロンビア大学等への短期留学）、倉敷中央病院、豊橋ハートセンター等への派遣研修
- ・研修病院合同の症例検討会、カンファレンス等の定期的な勉強会（年2回程度、本プログラム参加医師が一同に集まります。）
- ・動物を用いた実践的なトレーニング